

北海道師範塾 「教師の道」 塾頭通信

第933号 平成27年5月21日

ヒヤリ・ハット

文部科学省は2月24日、学校で起きた児童生徒の突然死等の事故に関して、災害共済給付制度の対象となった528件について調査した結果を公表しました。

学校管理下において、事件や事故等が発生した際、学校及び学校の設置者は迅速かつ適切に対応する事が必要ですが、現実には、事件や事故等の原因の究明やこれまでの安全対策の検証はもとより、児童生徒に対する心のケアや保護者への説明が十分でない等の問題が指摘されています。

こうした中、文部科学省では、学校における安全対策の取り組みを推進するため、「学校事故対応に関する調査研究」のための有識者会議を設置し、実態調査を行うと共にその結果を分析し、学校事故再発防止に向け今後留意すべき点を取りまとめ、教育委員会等に周知する事としています。今回の調査は、そうした取り組みの一環として行われたもので、大阪教育大学が文科省の委託を受けて実施しています。

調査の内容は、1次調査と2次調査に分かれており、1次調査では、

- ・事件・事故災害発生前の状況
- ・事件・事故災害発生直後から1週間の対応状況
- ・事件・事故災害発生直後から1週間経過後の対応状況

等について調査しています。

また、2次調査では、学校、設置者又は被害家族へのヒヤリングを実施しています。

今回の調査結果については、新聞各紙で報道されていますので目を通された方もいらっしゃると思いますが、改めて、概要を紹介します。

まず、「事件・事故災害が発生した場面」について聞いたところ、

- 1位 部活動中（33.9%）
- 2位 授業中（21.7%）
- 3位 休憩時間中（16.1%）

となっています。

昨年も、屋外での部活動や授業中に熱中症に罹り亡くなるといった事故が相次ぎましたが、事故の中には、天候の状況、児童生徒の技量や体調等に対して指導者の配慮が十分なされていれば防げたものもあったと思われます。

次に、「事件・事故災害の発生直後から1週間の対応」について聞いたところ、

事前に兆候（ヒヤリハットを含む）を考えられるような状況が観察された	18.3%
被害者の遺族・家族への対応が適切に行えた	98.0%
教職員による応急対応（救急救命活動）が適切に行えた	92.2%
救急車の出動要請が適切に行えた	93.5%
学校として組織的に適切な対応が取れた	93.8%

となっています。

この結果について、何点か注目すべき点があります。

まず、「前兆と考えられるような状況が観察された」という回答が2割近くに及んでいる事です。

これは、事故の内2割近くは、前兆状況に対して適切に対処していれば最悪の事態を防ぐ事が出来た可能性がある、という事を意味していますので、前兆状況を見落とさないためのチェック体制等について、しっかりと検討し、対策を講じていただきたいと思います。

次に、98%もの学校関係者が「被害者の遺族・家族への対応が適切に行えた」と考えているようですが、私は「？」マークを付けたいと思っています。

別の調査項目においては、

被災した家族への第一報が1時間以内に行われた (具体的な経緯の説明が1時間以内に行われた)	96.4% (64.2%)
保護者説明会を開催する前に、被害者本人、その遺族・家族からの理解を十分に得た	94.2%
事件・事故の説明に対して、その遺族・家族への理解が得られ難かったものがある	33.6%
遺族・家族と当該学校及び学校設置者との関係が良好	91.5%

となっており、こうした状況を勘案すると、被害者の遺族・家族への対応は適切であったといい切って良いのか、多少疑問に感じます。

これまでの事例を見ていると、学校関係者としては適切に対応しているつもりでも遺族・家族との間では認識に差があり、トラブルとなっているケースが往々にしてありますので、この点に関しては十分留意する必要があるでしょう。

文部科学省では、有識者会議で結果を分析し、学校側が取るべき事故対応の指針を今年度中にまとめる方針としています。

京都精華大学の住友剛教授は、今回の調査について、今回のように大規模な調査は前例がなく画期的だと評価した上で、「調査結果を踏まえ、事故検証の在り方を初めとした事後対応の制度設計、教職員への教育等に取り組む事が必要（2月25日付北海道新聞から）」と指摘しています。私も、事故を防止するためには校内体制の整備や教職員に対する教育、訓練が欠かせないと考えており、また、何よりも重要

な事は、不幸にして事故が起こった場合の徹底した原因究明と遺族家族に対して説明責任を果たすための積極的な姿勢だと思っていますので、今後策定される指針の中では、こうした点について明確な方針を示していただく事を期待しています。